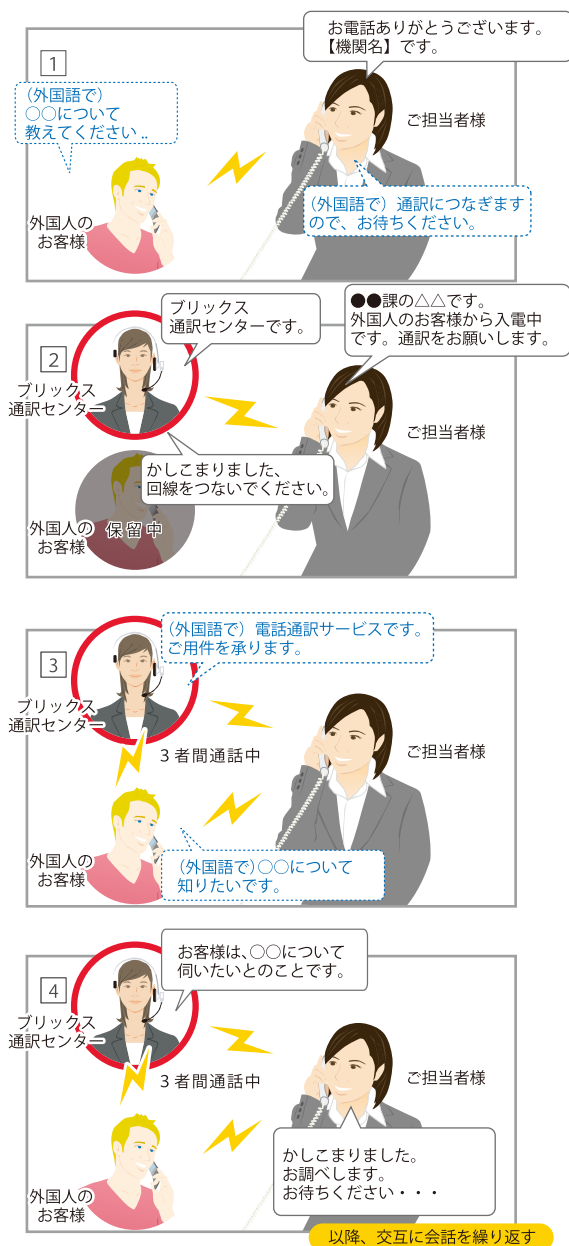


【入電時 三者間通訳のご利用方法】



外国語でお電話が入ったときには ...

1 外国語でお電話が入ります。

まずは、電話通訳を利用するためにお電話を保留にする旨をお伝えください。

担当者：日本語 「申し訳ありませんが、今から通訳センターに繋がりますのでお待ちください」

英語	プリーズ ウェイト
中国語	チン シャウドン
韓国語	チャムシマニョ
ポルトガル語	ポルファボール
スペイン語	ポルファボール
	イスペーリ
	エスペーラ

ご説明頂いたあと、お電話を保留にします。2 3者間通話の機能[※]を利用して通訳サービスの専用番号に電話します。電話通訳サービス^{※2} TEL：03-6629-0944

※1：3者間通話機能のご利用方法はご使用の端末の種類により異なります。ご契約されている回線会社様にご確認ください。

※2：こちらのお電話番号は対象施設様のみに公開しております。一般の方からのお電話はお受けできませんので取り扱いにはご注意ください。

オペレータ：「お電話ありがとうございます。ブリックス電話通訳センターでございます」

担当者：「外国人のお客様から入電中です。通訳をお願いします」

所属機関名 部署名 ご担当者様名 通訳言語 をオペレータに伝えます。

※サービスご利用時には、お申込み時の通訳支援試行事業登録票に記載されている部署名、もしくは電話番号をオペレータにお伝えください。

オペレータ：「かしこまりました。回線をつないでください。」

3 3者間通話の機能を使って電話通訳を行います。

オペレータ：「(外国語で) お待たせいたしました。ただいま電話通訳センターに繋がっています。ご用件をお伺いします。」

→ 外国語でお客様に状況をご説明し、用件を伺います。

お客様：「(外国語で) 〇〇について聞きたいのですが ...」

オペレータ：「(外国語で) かしこまりました。担当者にお伝えしますので、このまま少々お待ちください」

4 お客様のご用件をご担当者様へお伝えします。

その後は、会話が終了するまでご担当者様とお客様の会話を交互にお伝えします。

言語

英語、韓国語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、カンボジア語、ミャンマー語、モンゴル語、フランス語、シンハラ語、ウルドゥー語、ベンガル語

期間

令和4年7月1日～令和5年3月31日

注意事項

- ※1 通訳は一般常識程度の内容に留まります。業界用語などは平易な言葉でお伝えいただきますようお願いいたします。
- ※2 ブリックスバイリンガルスタッフは双方がお話された内容を『変えない・足さない・引かない』の3原則に基づき通訳いたします。言い間違い等にお気をつけください。
- ※3 ブリックスバイリンガルスタッフは外国語に通訳し、外国人のお客様にお伝えした内容を、スタッフの方に繰り返しお伝えしております。
- ※4 連続して、60分を超えるような通訳が発生した場合は途中で、バイリンガルスタッフが交代する可能性があります。

電話通訳センター連絡先

対応言語：英語、韓国語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、カンボジア語、ミャンマー語、モンゴル語、フランス語、シンハラ語、ウルドゥー語、ベンガル語

お電話いただくとブリックスの通訳センターにつながり通訳者が出ますので、そのままご利用いただけます。

通訳サービス専用番号

03-6629-0944